

# 「語りもんそ」

Vol.57 令和元年 8月 10日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

## 第40回霧島国際音楽祭 2019 クリスマス祝祭管弦楽団公演 プレセミナー

6月22日(土) 宝山ホール 3階第4会議室

令和元年7月31日(水)に宝山ホールで開催される「第40回霧島国際音楽祭 キリシマ祝祭管弦楽団公演」の前に、作曲家、当日の演奏曲目の聴きどころなどについてのプレセミナーが開催されました。

鹿児島国際大学 国際文化学部 音楽科 准教授の伊藤綾氏より、

### ① 作曲家と今回の公演で扱う作品について

- ・G.ヴェルディ オペラ序曲・行進曲
- ・L.v.ベートーヴェン 交響曲
- ・J.シュトラウス二世 オペレッタ序曲
- ・R.シュトラウス オペラ組曲

### ② 組曲と行進曲、序曲と交響曲について

### ③ 楽曲解説

- ・歌劇『アイダ』より凱進行曲 G.ヴェルディ
- ・交響曲第8番へ長調 L.v.ベートーヴェン
- ・歌劇『運命の力』序曲 G.ヴェルディ
- ・喜歌劇『こうもり』序曲 J.シュトラウスII
- ・歌劇『薔薇の騎士』組曲 R.シュトラウス

資料として配布された楽譜と音源により作品の聴きどころや、作曲家、作品の特徴を具体的にまた分かりやすく解説してくださいました。



伊藤綾 准教授

### 〇受講者に感想をお聞きしました

#### ・永田唯さん

「作曲家はいろいろな事を考え、曲を作り上げていることを知りとても興味深く、他の作曲家や、他の曲についてももっと知りたいと思いました。自分が今まで気づけなかった事を今回のプレセミナーで知ることができ良かったです」



第40回霧島国際音楽祭2019

## 宝山ホール祭り

7月26日(金) 10時~21時 宝山ホール

宝山ホールで朝から晩まで、クラシックを身近に感じられるコンサートや気軽に音楽に触れられる体験イベントが開催されました。

- 10:00「加羽沢美濃 0歳児からのコンサート」  
テレビでみんな大好き♡  
ジブリ&ディズニー~名曲コンサート~
- 12:15「ホルン吹きコンサート」  
ホルンの名手が奏でるアルプスの響き
- 14:00「サウンド・オブ・ミュージック  
in コンサート(日本語上演)」  
小林沙羅のマリア!  
あの石丸幹二がトラップ大佐!  
理想のキャストで聴く名曲
- 16:30「加羽沢美濃 午後のクラシック」  
テレビでも大活躍  
加羽沢美濃の癒しと楽しい音楽会!!
- 19:00「堤剛×樫本大進×小菅優」  
奇跡の室内楽が実現! 極上のアンサンブル  
世界が認めた豪華アーティスト<夢の饗宴>

### ◆加羽沢美濃 0歳児からのコンサート



### ○お客様に感想をお聞きしました

#### ・兒玉里恵さん

「テレビでいつも見ている加羽沢美濃さんの生演奏を、小1の娘とこんな間近で聴けて良かったです。」

加羽沢美濃さんが初めて作曲したときが小学4年生の時と聞き、自分も作曲したいと娘が言っていま

した。お話で感動したのは加羽沢美濃さんが幼い頃お母様と喧嘩した後、仲直りをしたい気持ちをピアノの音で母親に伝えたことを聞き、いつか私も娘とそういう関係になれたらいいなと思いました。

楽器体験コーナーでは普段触ることが出来ない、トランペット、サクソフォンを娘と頑張って音を出した時は感激しました。ピアノを習っている娘が憧れていたヴァイオリンに触れ、音を一生懸命出している姿がとても嬉しかったです」



### ●楽器体験コーナー

普段は手にすることのできない色々な楽器に実際に触れました。

- ・準備された楽器は、「サクソフォン」「トランペット」「フルート」「クラリネット」「ヴァイオリン」



親子で初めてのヴァイオリンに挑戦しました



◆ホルン吹きのコンサート



◆加羽沢美濃 午後のクラシック



◆サウンド・オブ・ミュージック in コンサート



◆堤剛×樫本大進×小菅優

**堤 剛×樫本大進×小菅 優**  
～極上のアンサンブル～

7月26日(金)  
19:00開演  
(18:30開場)

【チケット発売中】  
一般：¥5,000  
高校生以下：¥3,500

堤 剛 (チェロ)      樫本大進 (ヴァイオリン)      小菅 優 (ピアノ)



○お客様に感想をお聞きしました

・野尻由香さん

「中学生の頃初めて観たミュージカルを、今夏娘たちと観て、生の歌声に触れることができ思い入れが深まりました。出演の子供たちの歌声もすばらしく、またコミカルな芝居と石丸幹二さんの歌に感動しました」

○お客様に感想をお聞きしました

・児玉綾乃さん

「学生時代オーケストラ部に所属し、ヴァイオリンに熱中した私にとって、霧島国際音楽祭は、年に1回の大切な音楽との対話のひと時となっています。今回、樫本大進さんという素晴らしいヴァイオリニストがこの鹿児島で演奏してくださったことは、奇跡のように幸せで、大変貴重な場にいられたことに感謝の念にたえません。

演奏者の息づかい、肌へ染み入る様な美しい音の粒、五感全てで感じとれた世界の芸術を、私はこれからの心の財産としていきたいです。

この演奏会のためご尽力くださった全ての方へ感謝いたします」







## ○お客様に感想をお聞きしました

### ・中野雅さん（中学3年）

「気づけば手にビショリと汗を握っているほど圧巻の演奏でした。多彩な音、透き通るような響き、見えるもの、聴こえるもの、感じられるものすべてが自分の中にスーッと溶け込んでくるようでした。私は、MBC ユースオーケストラでオーボエを吹いています。音楽は私にとってまだまだ未知の世界ですが、これからも楽しみながら音楽の事をもっと知っていきたいと思う素晴らしいコンサートでした」

### ・中野葵さん（小学6年）

「聴いたことのある曲が多くとても楽しかったです。なかでもヴェルディ作曲 歌劇『運命の力』序曲は、力強さと静けさのメリハリがあって引き込まれました。ソロの音色の美しさにも感動しました。私もフルートをしているので、いつか誰かを感動させられるような音が出せるようになりたいと思いました」

第40回 霧島国際音楽祭 2019

## キリシマ祝祭管弦楽団公演

7月31日（水） 19時 宝山ホール

昨年に続き、ウィーン国立歌劇場で活躍するサッシャ・ゲッツェル氏を指揮者に迎え、演奏は国内外で活躍する霧島国際音楽祭の講師、アーティスト、音楽祭修了生、鹿児島県出身者、受講生が参加し、音楽祭の総力を挙げて構成される特別オーケストラのキリシマ祝祭管弦楽団による真夏にふさわしい豪華フェスティバル・プログラム。



ゲッツェル指揮×スーパー・オーケストラ  
ウィーンの風・華やかなる名曲の数々  
～プログラム～

- ・歌劇『アイダ』より凱進行進曲 G.ヴェルディ
- ・交響曲第8番へ長調 L.v.ベートーヴェン
- ・歌劇『運命の力』序曲 G.ヴェルディ
- ・喜歌劇『こうもり』序曲 J.シュトラウスⅡ
- ・歌劇『薔薇の騎士』組曲 R.シュトラウス



宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部  
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール  
電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503  
撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行